

東日本大震災から、 我々は何を学ぶのか

2011年3月11日、三陸沖を震源地とする大地震が日本を襲いました。

学校や公民館、図書館などの教育機関は、
避難所として運営されるなど、広く被災者を支援しました。

あるいは自身の被災対応を後回しにしながらです。

そのなかでも卒業式が行われ、新学年はスタートしていきました。

本書は、震災下にも歩み続けた教育現場の取り組みを、

国立教育政策研究所が主体となり、有識者や各関連団体の寄稿を元にしながら、

過去、現在から未来を見据えて伝え継ぎます。

未来への備えを
築く2冊、
同時刊行

震災からの 教育復興

―岩手県宮古市の記録―

岩手県三陸沿岸は、沖合に地震が多発する海域があります。
海岸線には津波の波高が高まる湾口の狭い地形が多く、そこ
に集落が集中しているために古くから津波の被害を受けてき
ました。岩手県宮古市は東日本大震災では、地震と津波とい
う二重の天災にさいなまれました。

『震災からの教育復興 ―岩手県宮古市の記録―』では、この地
における教員から生徒までの現場の声はもちろん、巻末資料
には宮古市教育研究所による「震災の記録」調査ほか、詳細
データを掲載します。(B5判304ページ)

定価(本体2500+税)円



―過去、現在から未来へ―

地理上の理由で、震災に多く見舞われてきた我が国には、
少なくない災害の記録があり、それを無碍にしないため先人が
残した知恵が残されています。今般の東日本大震災には何が
活かされて、かつ、何を改善すべきと考えられるのか。
『震災からの教育復興 ―過去、現在から未来へ―』では学
校教育も社会教育も含めた、東日本大震災と過去の国内外事
例を多層的な記述で掲載し、今日その日から活用できる未来
への備えを提示します。(B5判218ページ)

定価(本体2500+税)円



国立教育政策研究所 監修

発行: 悠光堂

震災からの教育復興

—岩手県宮古市の記録—

1章 宮古市の被災状況

- 1節 東日本大震災による宮古市の被災
- 2節 2011年3月11日
—あの日の学校と防災の積み重ね—
 - ①津波と地域の概要
 - ②地震発生と避難
 - ③次の大津波警報
 - ④津波だ!
 - ⑤津波から逃れて
 - ⑥命を救ったもの—自助・共助・公助

コラム「命でんでんこ」
コラム「人間は人間の力で強くなる」
コラム「小さなことから始めよう」

2章 防災の蓄積

- 1節 津波の歴史を知る
～三陸を襲った数々の津波～
- 2節 防災の記録
 - ①津波防災教育のこれまで
 - ②津波体験の語り継ぎ
—田畑ヨシさんの紙芝居「つなみ」
 - ③津波の町に生きる

4章 教育の復興

- 1節 学校開発を見据えた教育復興
 - ①明日の日本へ
 - ②命を守る教育と災害文化の形成
- 2節 宮古市からの教育展望
 - ①東日本大震災からの教育復興
 - ②これからも「地域の中の学校」であり続ける
 - ③復興教育へ向けて
—「人は人によりて人となり得る」
 - ④岩手県の復興教育ビジョン
 - ⑤今後の展望「望まれる学校像」

資料集

- 1節 宮古市の被災状況のまとめ
- 2節 宮古市教育研究所による「震災の記録」調査
 - ①第一次調査
(2011<平成23>年5月調査)
 - ②第二次調査
(2011<平成23>年8月調査)
- 3節 宮古市小中学校のための危機管理マニュアル
- 4節 宮古市小中学校のための危機管理マニュアル追補
- 5節 津波防災学習教材(DVD)
—子どもたちを津波から守るために—

3章

- 1節 震災後の教育委員会の動き
コラム 避難所と学校
コラム 避難所と学校
- 2節 復興の記録
—大震災から学校再開まで
- 3節 学校復興の具体的な取り組み
 - ①学校復興の具体的な取り組み
 - ②教育復興のための学校運営や教育指導の工夫
 - ③あの日からの揺るぎない前進
 - ④震災後の児童・生徒の心のケアの実情と今後の展望

震災からの教育復興

—過去、現在から未来へ—

1章 東日本大震災の被災状況

- 1節 教育関係の被害状況
- 2節 学校施設
- 3節 社会教育施設
 - ①社会教育施設の被災
 - ②公民館の被災
- 3節 社会教育の復興
 - ①絵本プロジェクトの活動
 - ②学生プロジェクトの活動
 - ③県内図書館の復興
 - ④子どもの居場所づくり

2章 東日本大震災からの復旧・復興状況

- 1節 避難所・支援センター等としての機能
 - ①避難所・支援センター等の運営状況
 - ②学校支援地域本部が果たした役割
 - ③公民館による避難所運営
 - ④円滑な支援の仕組みづくり
 - ⑤避難所としての機能・被災地における行政
- 2節 学校機能の回復
 - ①文部科学省報道発表資料から見えること
 - ②岩手県
 - ③宮城県
 - ④宮城県仙台市
 - ⑤宮城県仙台市
 - ⑥福島県
 - ⑦茨城県
 - ⑧千葉県
 - ⑨NPOによる支援
 - ⑩学校図書館の歩み
 - ⑪生徒による積極的な活動

3章 過去の災害からの教訓

- 1節 阪神・淡路大震災
 - ①震災からの教育復興
—過去、現在から未来へ—
 - ②私立学校の事例
- 2節 その他
 - ①若者自らが創造的復興を立案、世界へ発信
 - ②北海道南西沖地震
 - ③ニュージーランドの大地震

4章 未来の災害を見据えて——備えを超えて

- 1節 未来の災害を見据えた取り組み
 - ①教育施設の取り組み
 - ②未来の災害を見据えた教育の連携と創発
 - ③気仙沼市におけるESDを基軸とした教育復興
 - ④教育復興への取り組み
 - ⑤社会教育と地域復興
 - ⑥学生ボランティアの未来的活動
 - ⑦明日を担う子どもたち
 - ⑧郷土芸能が担う地域の復興
 - ⑨震災からの教育復興・津波避難の教訓
 - ⑩非常時の判断と対応
—アンケートより—

書名(仕様)	ISBN	定価(本体価格)	申込冊数
震災からの教育復興 一過去、現在から未来へ— (B5判・並製・218頁) 国立教育政策研究所 監修	978-4-906873-04-3	2,625円(2,500円)	
震災からの教育復興 一岩手県宮古市の記録— (B5判・並製・304頁) 国立教育政策研究所 監修	978-4-906873-02-9	2,625円(2,500円)	

お名前	ふりがな	(〒 -)	ご住所
ご所属	TEL	Eメール	
上記以外のご希望 送付先	(〒 -)		

取扱店印
担当